

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

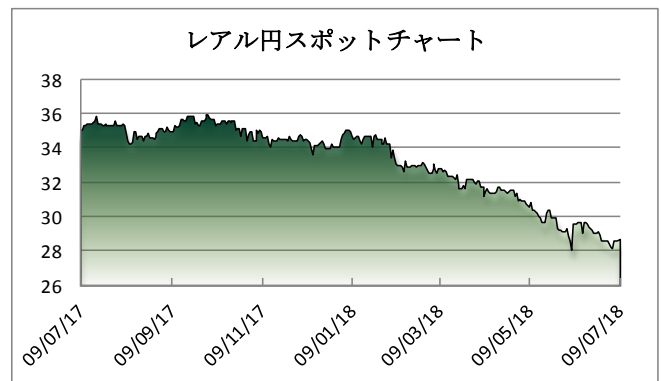
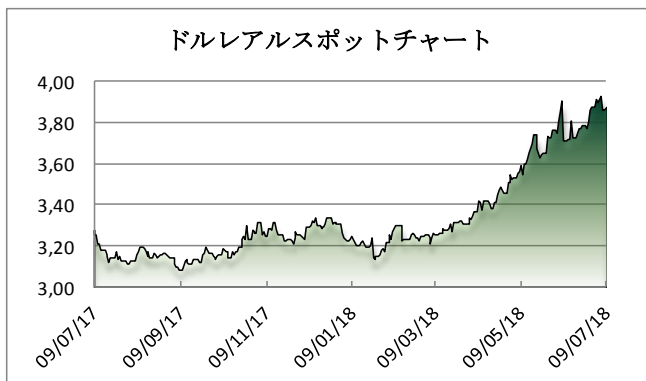
マーケットサマリー

先週末6日のドルレアルスポット相場は、6月米雇用統計で失業率が予想より悪かった他、賃金の伸びも予想を下回ったことを嫌気してドルが弱含んだこともあり、一時3.86台前半までレアルの買戻しが進行した。なお、非農業部門雇用者数は21.3万人増と、市場予想(21万人増)を上回っている。サンパウロ休日明けのレアル相場は、Lula元大統領の釈放を巡る週末の混乱、グローバルなドル買いのモメンタムを背景に、再びレアル売りが優勢となる見込み。今回の混乱は、控訴裁判所のRogerio Favreto判事が同元大統領の出身母体である労働者党(PT)が提出した人身保護令状の請求を受け入れたことに端を発している。この決定に対して、最初に有罪判決を下したSergio Moro判事が反発。「Favreto判事にそのような決定を下す権限はない」と主張し、最終的に控訴裁判長がFavreto判事の決定を覆している。4月に同元大統領が拘束されて以降、同党は複数の控訴を提起しているが(最裁判所を含む)、現状それらの全ては否決されている。選挙高等裁判所は同元大統領の出馬資格について9月17日までに決定する見込みであるが、8月15日が各党の最終候補者登録期限であることを踏まえると、例え釈放されたとしても、同元大統領が大統領選に出馬できる可能性は限りなくゼロに近い、というのが現在のマーケットコンセンサスである。なお、Estado紙が報じているところによると、同党幹部は同元大統領が最終登録期限までに釈放される可能性が高いと考えている模様。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月6日	7月9日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,8629	3,8725	0,25%	4,41%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	28,60	28,62	0,07%	-3,11%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,5363	4,5440	0,17%	4,10%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	110,47	110,85	0,34%	1,19%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	129,77	130,25	0,37%	1,02%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	75.010	75.010	0,00%	2,84%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	254,50	248,67	-2,29%	-1,02%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,30	11,30	0,00%	-2,95%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,82	6,82	0,00%	-7,08%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3314	2,3314	0,00%	0,22%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	198,05	198,23	0,09%	-0,90%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。